



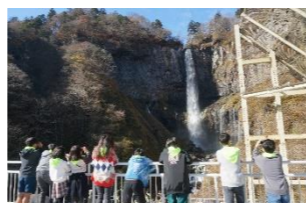
発行日 2022年11月30日(水)  
 発行所 厚木市立緑ヶ丘小学校  
 住所 厚木市緑ヶ丘4-1-1  
 電話 046-221-2368  
 FAX 046-223-5830  
 発行責任者 宗形 恵里  
 令和4年度 11月②号  
<http://www.edu.city.atsugi.kanagawa.jp/midorigaoka-es>



## 修学旅行『楽学両道』

11月10日(木)、11日(金)1泊2日、『楽学両道(楽しむことも学ぶことも両立させる)』をスローガンに、修学旅行に行ってきました。両日とも晴天に恵まれ、日光にしては暖かい日差しに包まれながらの行程でした。

1日目は、予定通りに高速道路を進み、日光市に入りました。いろは坂では、平坂名が書かれた看板を見つけながら楽しく坂を上がって行きました。華厳の滝では、エレベーターで観瀑台へ下り、滝つぼを間近に見ることができました。大量の水が落ちる爆音と、青い空・紅葉の木々・白い滝を前にした子どもたちからは、歓声が上がりました。湯滝では、壮大な景色に子どもたちは目を奪われていました。湯ノ湖から流れ落ちる滝の水は温かいのか冷たいのかを予想し、実際に触って確かめ、予想が外れた子は、なぜそのようになるのか自分なりに考察して話してくれました。下りのいろは坂では、竜頭の滝を車窓から見学し、「奥日光三名瀑」をすべて見ることができました。



その後、輪王寺と東照宮へ。日光東照宮では各自下調べしてきたことを確かめたり、新たな発見をしたりして、意欲的に学ぶ子どもたちの姿が見られました。

今年度の6年生にとっては、初めての宿泊学習です。ホテル清泉苑では、みんなと一緒に食事・入浴・就寝と、普段は経験できない時間を過ごすことができました。お土産を買うときには、いつもお世話になっている人の顔や好みを思い浮かべ、時間いっぱい買い物をする姿が印象的でした。きっとこの思いがみなさんにも届いていることでしょう。早朝から目一杯学び、楽しんだ子どもたちの部屋は、消灯時刻に一気に静まりかえりました。

2日目は、朝の支度や部屋の掃除をてきぱきとすませて時間前行動をしたおかげで、日光江戸村ワンダーランドへ1番に到着しました。最前列で江戸村開門の儀を見て、グループ行動が始まりました。忍者修行のご褒美のヌンチャクや手裏剣とお土産に買った木刀で、持ち物が武器だらけになった子や、お団子や焼き鳥、ソフトクリームなど食事に重点を置いている子もいました。それぞれに江戸村での体験学習・見学・グルメ・買い物などを十分に満喫できたようです。順調に進んでいた行程でしたが、高速道路で事故・工事渋滞に遭ってしまい、6時間かけて帰校しました。暗くなってからの到着となり、ご心配をおかけしました。



実行委員の振り返りに、「学校で勉強しているだけでは得られない経験や集団行動が身に付いたことで、これからの学校生活に役立つ」とありました。気持ちのよいあいさつをしたり、ルールやマナーを守った行動を心がけたりと、子どもたちの行動は6年生らしく立派なものでした。2日間を思い出として終えるのではなく、これからの生活に活かしてもらいたいと思います。

9月の保護者説明会から、荷物の準備、下校時のお迎えと、保護者の皆様にはご理解とご協力いただきありがとうございました。卒業式まで4か月を切りました。これからも子どもたちの成長のために尽力していきたいと思っております。引き続き、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 緑ヶ丘小の感染症予防対策

この冬は、新型コロナウイルス感染症第8波とともに、インフルエンザの流行の心配を危惧する報道がされています。緑ヶ丘小学校では、引き続き、文部科学省から示された「学校の新しい生活様式」や神奈川県、厚木市からの教育活動に関する通知等をもとに対策を行ってまいります。感染状況や、専門家の判断の元、新しい対策についての通知等が出された場合は、その都度お知らせするとともに、変更のある場合は迅速にお伝えしていきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 毎朝の健康観察

- ・毎朝家庭で検温し、本人と同居のご家族の健康観察をお願いします。ピンクカードに記入いただき、学年フロアで担任が確認をします。
- ・登校前、本人及び同居の家族に「発熱等の風邪症状がある」場合は、登校を見合わせてください。(この場合、欠席でなく、出席停止扱いとなります。)
- ・登校後、発熱等の風邪症状で早退する場合は、兄弟姉妹も早退となります。ご承知おきください。
- ・本人および同居の家族がPCR検査や抗体検査を受けることになった場合や受けた場合は学校へ連絡をお願いします。(結果が出た場合もお知らせください。)

### 手洗いの徹底とマスクの着用

- ・こまめな手洗いと、手指の消毒を徹底します。
- ・手を洗うことが多くなるので、ハンカチを必ず携帯させてください。
- ・基本的には、常時マスクをして過ごします。マスクの着用の必要のない場面(右欄参照)や、やむを得ない事情でマスクの着用ができない場合には、近距離にならないよう注意します。



### 子どものマスク着用について(抜粋) 就学児について(小学校から高等学校段階)

マスクの着用の必要がない場面

- 屋外
  - ・人との距離が確保できる場合
  - ・人との距離が確保できなくても、会話をほとんどしない場合
- 屋内
  - ・人との距離が確保でき会話をほとんど行わないような場合

※人との距離(2m以上を目安)

6/1 配付文部科学省作成のリーフレット

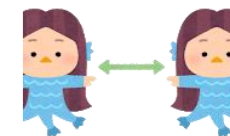
「新型コロナウイルス感染症対策 子どものマスク着用について」より

### 教室では

- ・常に窓やドアを開けて換気を実施します。(対角の窓を20cm) また、休み時間など、大きく窓を開けるなどして換気タイムを実施します。
- ・気温の低下に伴い、エアコンを使用しますが、寒さを感じる場合もあるかと思っておりますので、上着などで調節ができるような服装で登校させてください。

### 授業では

- ・発達段階に応じて、感染症予防の学習をします。同時に、マスクの着用の有無や感染の有無等により差別やいじめにつながらないように配慮します。
- ・必要に応じて、パーテーションを活用したり、間隔をとって活動できるよう広い場所を使用したりするなど感染症対策を講じ、通常の学習活動ができるよう工夫します。



### 転出入について

今年度末までに、転居等で転出を予定されている場合は、早めに各担任までお知らせいただきますよう、お願いいたします。

また、ご近所等で、お引越しをされてくるご家庭に小学生のお子様がいらっしゃることをご存じの方は、学校までご一報いただくと助かります。